

ベトナム北部における脳卒中センターのチーム医療体制および地域連携強化事業

- **背景：**ベトナムでは死亡原因の7割を非感染性疾患が占め、その第一位は脳卒中である。2015年からNCGMはバックマイ病院と連携し、脳卒中患者のチーム医療導入をすすめ、R6年度は脳卒中症例検討、失語症・嚥下障害・高次機能障害・循環器合併症例の心臓リハビリテーションの評価や診療、減塩食献立の立案、褥瘡ケアや患者体験学習等を部署横断的に実施し、チーム医療体制の強化を支援してきた。
- **事業目的：**バックマイ病院等における脳卒中診療・リハビリ・栄養・看護の質の向上およびチーム医療体制の強化に寄与する。
- **事業概要：**R7年度はこれまで支援してきた技術等の臨床導入とBMH主導による周辺病院への普及、チーム医療の強化を図る。
- **期待される成果と波及効果：**脳卒中症例のデータ分析に基づく論文化、症例検討会のベトナム国内での資格認定要件としての認定、脳卒中リハビリテーション技術・評価、減塩食・嚥下食・経管栄養、脳卒中看護に関するテキストやガイドライン発行などの成果が期待できる。それらがベトナム保健省から承認・保険収載され、より広範な地域病院への波及効果も期待される。

